<報道関係各位>
NEWS RELEASE

2026 年 11 月 2 日

komatsumateRe

工場再編プロジェクト“factoRe100” 第一弾

「コマツナイロン®」拡大にむけた工場を新設

– 得意の領域で圧倒的な強みを発揮 –

小松マテーレ株式会社（本社：石川県能美市、代表取締役社長：中山大輔）は本年 5 月に発表した工場再編プロジェクト「factoRe100（ファクトーレ 100）」の第一歩として、当社が強みとするナイロン事業の拡大と高収益化に向けた新工場を本社敷地内に新設します。

ナイロンならではのデザイン性、機能性、風合いという生来の強みを背景に、当社は約 70 年にわたりナイロン生地の加工ノウハウを蓄積し、加工設備の技術開発を続けてまいりました。今回のナイロン専用工場の新設を契機として、「コマツナイロン®」を国内のみならず世界のプレミアム市場にむけ再定義してまいります。

また、耐震性、環境負荷、省エネの観点から新工場には最新技術を導入し、2029 年 4 月中の稼働にむけた建設計画を進めます。



図 1　新工場（外観）



図 2　新工場（内観）

■ ナイロンの強みを活かす当社の加工技術

ナイロンは、公定水分率※1 が 4.5%でありポリエステルの 0.4%より高く、しっとりした感触を持ち、ラグジュアリーブランドの衣料やバッグに使われる魅力的な素材です。ただし、ナイロンの色・風合いの均一性や耐久性の保持には繊細な工程管理が求められることから、当社は早くからナイロン加工の固有の課題へ対処するための技術を蓄積してまいりました。また、ナイロン加工のための専用設備の整備も進めました。

さらに、当社のナイロン加工では、北陸の織物技術をベースにタスラン素材への加工、天然素材のような風合いを生む「SY 加工®」、独特のハリと軽さを持つ素材「KONBU®（コンブ）」などを組み合わせ、当社独自の技術力を発揮してきました。ナイロン素材によるスポーツ用途の拡大にむけては、コーティングやボンディングを施し防水性や透湿性を高め、国内・海外のブランドが要求する機能性に応えてきました。

※1）温度 20℃・相対湿度 65%の標準状態において、乾燥させた繊維の質量に対して繊維が保持する水分の割合を定めた基準値のこと。

■　ナイロンの市場規模と当社の立ち位置

現在の全世界のナイロン生産量は年間 240 億㎡である一方、当社は 3 千 1 百万㎡と全体の 0.13%程度に過ぎません。また、生産量では中国が圧倒しており、価格や付加価値ではイタリアが秀でており、特にイタリアの歴史ある名門テキスタイルメーカーLimonta 社は世界のラグジュアリーブランドに高級素材を供給し続けています。

対して国内に目を向けると、当社は多彩な加工技術を生かし事業領域を拡大、ブランド力の強化に努め、2025 年度では国内シェアの約 28%を占めるに至っております。さらに使用用途を衣料（ファッション、スポーツ）に絞れば加工量は約 49%に達しており（当社試算）、日本の生産量のほぼ半分を占めております。

上記を踏まえ、ナイロン加工における当社の立ち位置を「マーケットプライス」と「ブランド力」を軸（評価指標）として表すと、以下の通りとなり当社の現在の国際競争力を理解いただけます。

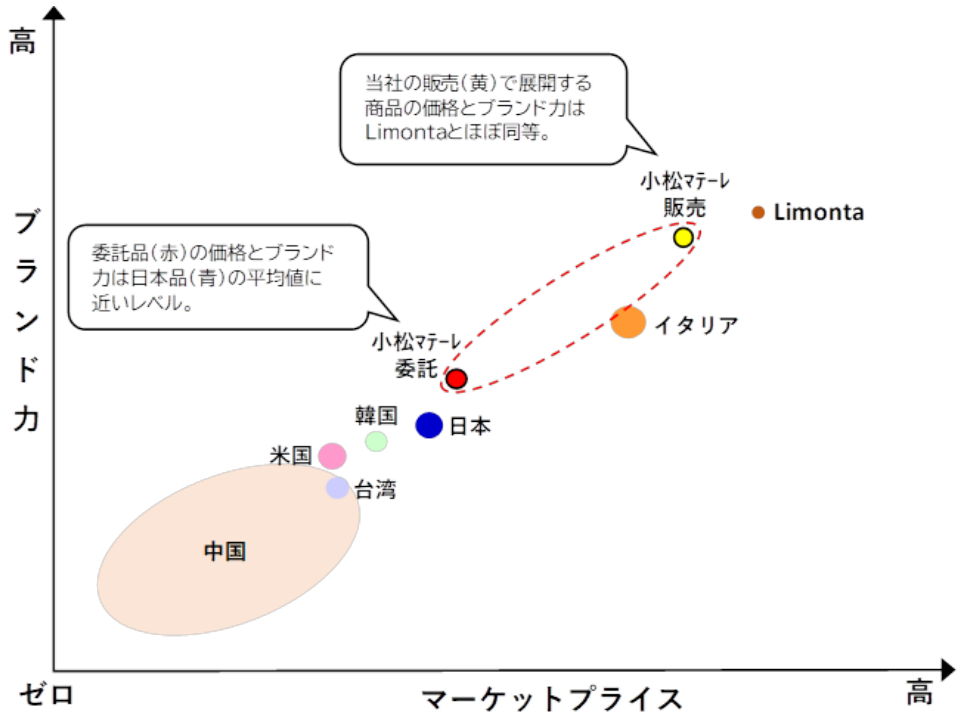


図 3　ナイロン市場とブランド力の関係（国際比較）

【Limonta 社との包括提携について】

なお、当社は世界最高峰に位置する Limonta 社との間で 2013 年に商品・サービスの相互提供と新商品開発を目的とした包括提携を締結しており、現在も互いの存在を認め合う関係性を維持しております。

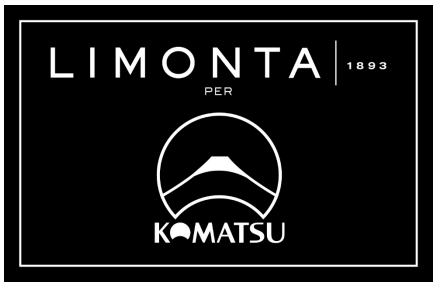


図 4　当社と Limonta 社とのコラボレーションロゴ（当時）

■　factoRe100 におけるナイロン事業の拡大

当社の工場再編プロジェクト「factoRe100」は、2043 年の創業 100 周年を見据えた長期計画であり、総工費 300 億円以上を見込む国内工場再編プロジェクトとして発表しました。「factoRe100」は、当社の強みである「中東向け民族衣装」「天然素材のような風合いを表現する SY 加工®」「高度で多彩なナイロン加工」において事業拡大と高収益化をねらい、加工基盤を整備する計画です。

新工場の建設投資は約 80 億円、ナイロン事業の目標としては 5 年後に売上高 160 億円規模をめざします。

■ 新工場の特徴　－　供給力と生産性の向上

染色ライン増強	ジッガー染、液流染の増強により、コマツナイロン®の供給力を強化。
生産性・納期対応	生産・検査・倉庫の近接配置と、省人化・自働化、DX 活用で導線を円滑化し、多品種小ロット・短納期への対応力を向上。
BCP 強化	建屋の耐震性・耐久性を向上。
環境負荷の低減	再生可能エネルギーの導入と加工に使用した水のリサイクルプラントの導入により、リサイクル率70%をめざす。
環境対応・情報提供	GRS※2 認証、ZDHC※3 に対応した素材履歴・製品安全性・工程管理を強化し、DPP※4 への対応、LCA※5 導入、CFP※6 算出など環境配慮への取り組みを開示、強化する。

※2) Global Recycled Standard　※3) Zero Discharge of Hazardous Chemicals
※4) Digital Product Passport　※5) Life Cycle Assessment　※6) Carbon Footprint of Products

■ ブランドロゴ　–「コマツナイロン®」※7



※7）「コマツナイロン」、「SY 加工」、「KONBU」は小松マテーレ㈱の登録商標です。

■ 販売計画

現在（2025 年時点）　70 億円
5 年後　160 億円

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>
小松マテーレ株式会社 総務部 広報課 TEL：0761-55-8070 ／ FAX：0761-55-8101